

# まつかわ

□□□ 第6号 □□□

## 2学期終了・年末年始休業

いよいよ冬休み。生徒の皆さんにとって、2学期は、松風祭、新人戦、生徒会選挙・引継等々、充実した期間だったと思います。長いようで短かく、気がつけばもう12月。あっという間に過ぎたことでしょう。冬休みは、これからも毎年あります。しかし、その年の冬休みは、一生で一度限りです。1年生の冬休みも2年生の冬休みも今回だけ。3年生も同じですね。進路実現に向けて、充実した休みにしましょう。

### 【2学期終業式 校長先生の話】

8月24日～12月27日までの85日間の2学期が今日終了します。

2学期がスタートした8月下旬は、一日の最高気温が35度ぐらになり、今年は比較的過ごしやすかったとは言え、大変暑い毎日でした。でもそんなころを忘れてしまうような、ここ数日の寒さです。校庭の銀杏の木や桜の木々も葉を落とし、まさに冬の景色です。

本校は今年で創立60周年を迎えました。60周年を記念して、10月には、リオオリンピック銅メダリスト箱山愛香さんが本校に来て、講演してくれましたね。

ところで、本校はとても多くの木々に囲まれた学校ですね。実は、これらの木々は、現在の校舎建設の時（1980年頃 60年の歴史の中でちょうど真ん中ぐらいです）、地域の方々が学校を自然豊かな環境にしようと願って、それぞれのご家庭から苗を持ち寄り、植えてくれたそうです。

さて、皆さんも気づいているとは思いますが、今年、校舎を取り巻く木々を思い切って整備させていただきました。植えた当時から30年。当然木々は伸びていますので、枝が大変混み合い幾重にも重なってしまったり、茂った木々のために1階教室に光が入りづらくなったりということがあったからです。3年生の生徒と保護者の皆さんが参加してくれた8月のPTA環境整備作業や、本校本務員としてお勤めいただいている中平先生に頼んで、時間をかけて整備してもらいました。

おかげ様で校舎周りが整備され、こうして、新しい年を迎えることができることをうれしく思います。

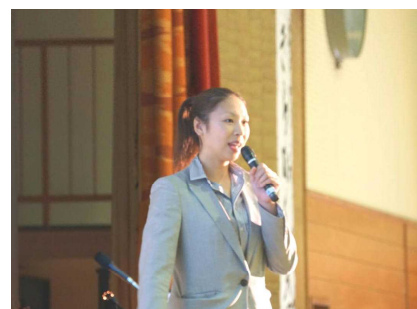


家庭科室前の木

この1枚の写真を見てください。この写真は家庭科室の前の木です。何という名前の木かわかりませんが、ここの庭もだいぶ混み合っていたので、思い切って、小さくしてもらいました。

この木、一見、すべての葉を失ってしまったように見えますが、よく見ると……。

9月にこの木を切ったのですが、こんな芽が出ているのを10月末に私は発見しました。この写真は12月に入ってからのものですが、10月に芽吹いた芽は、枯れずにいます。ところで、葉っぱがすべてないのに、どうしてこの木は枯れなかったのでしょうか？





しっかりと芽が出ています

それは、この木が、土の中にしっかりと根を伸ばしているからです。皆さんも理科で習ったと思いますが、葉っぱでは光合成をして植物は育ちますが、葉だけでなく木は根から養分を吸収して、しっかりと生き延びています。

きっと春には、またこの芽が伸びて、緑の葉をつけるでしょう。この木の生命力に驚くと共に、こんな木を見て私は一つの言葉を思い出しました。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。」

という言葉です。私は、この言葉を、30数年間、正月の箱根駅伝を見ていて、その年優勝した山梨学院大学の監督が口にしての言葉を耳にして初めて知りました。シドニーオリンピックマラソンで金メダルを取った高橋尚子さんも恩師から送られた言葉として紹介したことで有名な言葉です。長距離やマラソン、競歩の選手が、よく”座右の銘”にしているというエピソードを聞きます。

長距離やマラソン、競歩は非常に過酷な競技です。相手に勝つだけでなく、まずは自分に打ち勝たなければ結果に結びつかないと言われます。スポーツをやっている人はわかると思いますが、その過程はいつも順風という訳ではありません。だからこそ、なかなか記録が伸びないとき、自己を信じるために、こんな言葉が励みになるのでしょうか。

さて、中学生の時期も、そしてこれからの人生の中でも、スポーツに限らず、生きていく中で、これと似た状況があるかもしれません。努力をしても、なかなか結果には結びつかないことが。私は、人生とは、そんなことの方が多くのように思います。

でも、どんな経験でも、たとえそれが悪い結果でも、私たちの”根の部分”は確実に伸びているのです。根がしっかりと伸びていれば、多少のトラブルにも持ちこたえることができます。家庭科室の前に木のように、ちゃんと芽は出せるのです。私はこの木の生命力に触れて、ぜひ皆さんにも、この木のようにしっかりと大地に根の張った人間に成長してほしいと思うのです。根を張るためには、一見無駄と思うことや、いやだなあと思うことにもチャレンジしてほしいと思うのです。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。」

この言葉は次のように続きます。

「やがて大きな花が咲く。」 必ず、いつか花は咲きます。

今日は、本校の一株の庭の木から感じたことをお話しさせていただきました。

もうすぐ新しい年を迎えます。新年を迎える「節目」の時です。きっといろいろな決意や目標を定めるとありますが、どんな目標に対しても、前をしっかりと見て前進していきましょう。困難や結果のでないことに対して簡単にあきらめたりくじけたりせずに。皆さんの根は、少しずつでも確実に伸びているのですから。もう一度繰り返しますね。

「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲く。」

今年の冬休みは昨年より曜日の関係で少し長くなりますが、交通事故や健康には充分に気をつけ、そして、少しでも家のお手伝いをして、家族の一員であるという自覚が持てるといいなと思います。

新年9日 みんな笑顔でここで再び会いましょう。



## 保護者の皆様へ

- 年度末のお忙しい中、保護者懇談会においでいただき、ありがとうございました。
- また、『学校評価アンケート』へのご協力ありがとうございました。
- 非違行為防止に向けた研修を重ねてきております。飲酒運転撲滅、体罰根絶、セクハラ・パワハラ防止など、松川中学校から非違行為を絶対に出さないよう、今後も教育公務員としての自覚を持って取り組んで参りたいと思います。なお、気になることがありましたら、学校までお知らせください。